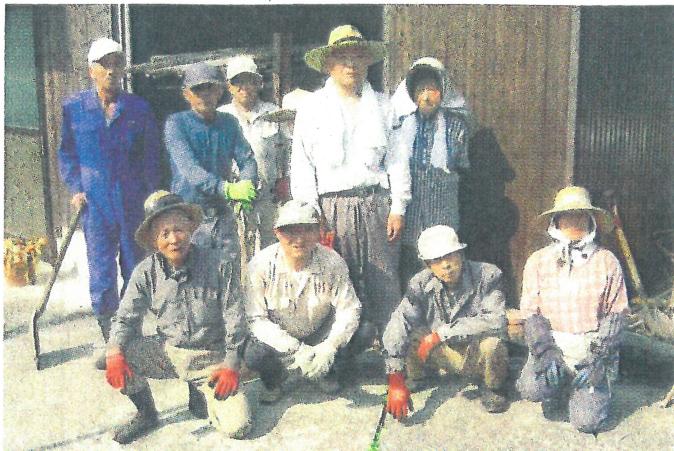


山 口 新 聞

平成 28 年 6 月 17 日 (金)

N O . 206

余眞の皆さん



農業と共に住み良い集落を

柳瀬地域環境保全組合（山陽小野田市）

守ろう 地域の手で

農地・水・環境

206

山陽小野田市北東部に位置する柳瀬は、厚狭地区でほ場整備に最初に取り組んで38年が経過し、老朽化しては自主施工に力を入れ、

た農業用施設の補修や改修の必要に迫られている。

施設の補修などに当たつ

と反応して膨張する素材を注入する新工法や、特殊セメントの活用が効果を上げている。

鳥獣被害対策は集落の東側の山沿いに、高さ2㍍、



外注した場合の半額に経費を抑えた。構成員所有の大型機械を活用し、工事経験者の技術支援を受け、幅50センチのU字溝を110ヶ所設置するなど、少数精銳のメンバーで施工している。

水路の漏水対策では、水

取水施設の大規模改修や

當農組織の法人化の検討など課題もあるが、なにより集落の全員で汗を流し、自然に囲まれた美しい田園の姿を農業を守ることが我々の望みである。

（代表、西村哲司）

【メモ】代表＝西村哲
司▽会員＝20人、農家（13戸）、非農家（5戸）、柳瀬農事組合、柳瀬自治会▽設立＝2007年5月27日▽連絡先＝山陽小野田市厚狭5434、西村哲司さん、電話0803

鳥獣害防止柵の設置作業

6・73・2204